

送付先：平成30年度 ICT夢コンテスト事務局 宛 (E-mail : yume-oubo@japet.or.jp)

ICT夢コンテスト 実践事例応募用紙

※この応募フォーマットはホームページよりダウンロードしてください。

この実践事例は下の要素の何々を含んでいますか。該当する項目の左に ● を記入してください。複数選択可です。					
効果的な授業	●	児童生徒の資質・能力向上	教員研修	●	ICT活用指導力向上
校務の情報化	●	保護者や地域への情報発信	ICT環境整備	●	ICT活用サポート
● ICT活用推進		学校運営・管理	● 保護者や地域による学校支援		地域での児童生徒学習支援
学校行事		その他 ()			

学校又は団体名	静岡県立掛川西高等学校プロジェクションマッピング実行委員会				
団体種 (校種、NPO 等)	学校有志				
応募者氏名 (漢字)	吉川 牧人	応募者 (役) 職名	顧問		
応募者氏名 (カタカナ)	キッカワ マキト				
教職員/団体所属の年数	1	年	ICT夢コンテストの 応募回数 (今回を含む)	1	回目

実践事例タイトル (30 文字以内・サブタイトル無し)	掛川城プロジェクションマッピング ～高校生×地域貢献×ICT～				
教科もしくは分野	課外活動	教科の単元がわかる場合 (複数可)			
対象者 (学年・他)	高校2年生				
実践場所 (ex. PC 教室、体育館等)	掛川城天守閣	実践時期	H29.12月、2月、3月		
活用した ICT 機器、教材、環境等	iPad、プロジェクター	実践の特長 (先進性、普及性) をどちらか一つ選択 ※該当する項目の左に●を記入	●	先進性	
				普及性	

アンケートをお願いします。

コンテスト企画運営の参考にさせていただきます。番号を「番号記入欄」に記入してください。複数記入可です。

(問) 本コンテストをどのようにお知りになりましたか。

(回答群)

- ①案内ポスター ②案内チラシ ③事務局メール ④新聞広告より ⑤他のニュース媒体から ⑥前から知っている
⑦教育委員会からの紹介 ⑧上司や友人・所属団体からの紹介 ⑨JAPET&CECホームページより

番号記入欄

①

②

*連絡先住所は、事務局からの郵送物を受け取れる住所をご記述下さい。また、応募者 E-mail 及び応募者電話番号は、事務局から連絡を取らせていただけるものをご記述下さい。

- ・1 頁目表紙 (応募者情報) のフォーマットの変更は、ご遠慮下さい。
- ・応募事例の図や写真データの組み込みは自由です。参照 URL は不可です。
- ・表紙記述 1 頁と実践事例内容記述 2 頁以内、計 3 頁以内で纏めてください。それ以上は受け付けられません。

実践の概要（実践内容を5行以内で簡潔にまとめる）

新学習指導要領は明治以来の教育の大改革といわれている。特に「社会に開かれた教育」や「主体的な学び」「対話的な学び」、「深い学び」などが注目されているが、どのように実践していいのかわからない学校も多い。今回は、そのような新しい学力観を体現した、本校生徒たちが自主的にムーブメントを起こした高校生による地域活性化活動、「掛川城でプロジェクションマッピング!」をご紹介します。

(1) ICT活用の目的とねらい

授業内でタブレット端末を使ったり、教育系オンラインツールなどを導入・活用してICT教育を積極的に進めている教育機関は多い。一方で、授業外で効果的にICTを活用できる事例はまだ多くなく、教育関係者の悩みの種の一つである。そのような中、本校の有志の生徒による“プロジェクションマッピング実行委員会”では、課外活動で積極的にデジタルツールを導入し、地元の象徴である掛川城を使って、高校生による地域活性化を行った。ひとつの特徴は、使ったデジタルツールが自分のスマホと学校所有のiPadという身近なデバイスで行ったことである。

(2) 実践の特長・工夫（先進性があるか または普及性があるか）

・特徴1：“生徒の自主的な取り組み”から派生。H29年4月、1クラス2人の生徒からなるICT係を発足させた。活動の目的はICT機器の授業でのセッティングのフォローと、生徒目線のICT整備の要望を出すこと。H29年8月、ICT係と希望の生徒に、ICT講習会を実施。講師は大阪の社団法人センセイワークの住ノ江修氏。事前のアンケートで多かった、「iPadを使用したプロジェクションマッピング」と「ドローンプログラミング」を実施した。その結果、生徒の中から本校の真横に位置し、地元の象徴である掛川城でプロジェクションマッピングを行いたい、という要望が上がった。（主体的な学び）

・特徴2：“地域に開かれた教育”。企画案を生徒がつくり、商工会議所や市役所に相談に行ったところ、第三セクターで掛川市のイベントを盛り上げている「街づくり会社」を紹介していただいた。街づくり会社を通して、掛川市役所、掛川城管理事務所、広告代理店、などと一堂に会して運営を進めることができるようになった。地元のITベンダーと市役所の紹介で、プロジェクターを扱う企業を紹介していただき、企画の賛同によりプロジェクターの無償支援が実現した。また、前述のセンセイワークと1年間の無償提携をし、プロジェクションマッピングの技術的支援を得ることができるようになった。（社会に開かれた教育）



・実践内容：有志で集まったプロジェクションマッピング実行委員20名で行った。

① どのように制作したか?…大阪の社団法人センセイワークとタイアップ。生徒は7名程度で企画、制作、広報に分かれて活動。街づくり会社等との打ち合わせや、各種団体との折衝は生徒自身が行った。（主体的な学び、深い学び）遠距離での指導になるため「schoolTakt」

「Slack」「Zoom」などのツールを使って指導を受けたり、作成を行ったりした。「Slack」とはチャットツールであり、チャンネルと呼ばれるスレッドごとにチャットができることが特徴。実行委員、顧問である教員、センセイワークの2名が各自のスマホやタブレット、PCなどで参加し、企画、広報、制作などのグループに分かれながら、情報を共有した。学校にいなくても、どこにいても、情報、画像、動画



などが共有できた。大阪と掛川という遠距離の指導のため、「Zoom」というツールを使い、オンラインミーティングを行って、指導を受けたり、ミーティングを行ったりした。その際に活躍したのが、「schoolTakt」というリアルタイムの協働学習ツール。スマホであっても、タブレットであっても与えられたアカウントにログインすることで、同時に作業を行うことができ、アイデアを出すことができた。プロジェクションマッピングの中心的なツールは、IOSの基本アプリである「keynote」である。「keynote」は基本機能であるアニメーションなどの機能を使い、作成した。ストーリーは手書きの絵コンテ（アナログ）を作り、手書きの影絵などを作り（アナログ）、スマホで画像を取り込む（デジタル）。取り込んだ画像を「keynote」のアニメーションやマジックムーブなどのトランジションで動かした。（対話的な学び）

② どのように発信したか？…日頃批判されている SNS を積極的に活用。「Facebook」でイベントページを作成し、「Twitter」と「Instagram」で活動の報告、学校公式「Youtube」チャンネルを作り、予告動画や会場までの道順動画をアップした（デジタル）。また「ペライチ」というツールを使い、HPを作成し、告知。その一方で高齢の同窓会には手書きの葉書を送ったり、生徒デザインのチラシを掛川市内 3 万世帯に折り込みチラシとして配布。事前にリハーサルを行い、新聞に取材してもらって事前告知を行った。（アナログ）

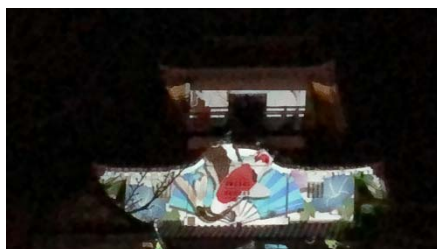
③ 当日の様子…12 月 23 日の当日は、狭い天守閣広場に 1000 人を越えるお客様が来場した。評判も上々で、高校生が手作りの内容（掛川城の歴史や、掛川市を紹介）で自らの地域を自主的に活性化させようとしたことが、来場者の大きな感動を呼ぶことができた。



（3）実践の成果（子どもたちや教員はどう変わったか、絆の深まりは見られたか等）

①成長…クラスでは大人しく目立たない存在の生徒たちが、地域の大人たちと交わり、ともにイベントを作ることで大きく成長した。自分たちのアイデアが大きな形で実現することで、自己肯定感を増し、自信をもつことができたように思われる。また教員側も、閉鎖的な学校から、地域に開かれた学校を実現でき、地域活性化や生徒の成長の場に立ち会えたことが大きな刺激となった。

② 事後の振り返りと発信…生徒自身で活動を振り返り、その意義を自分たちで定義し、マスコミなどに発信した。Instagram をアナウンサーがフォローしてくれていた縁で、地元のテレビ局が取材をしてくれた。雑誌「MacFan」に特集された。「Find!アクティブラーナー」（他校の授業を研究できるサービス）、「高校生新聞」「しずおかEジャーナル」（静岡県教育委員会広報紙）、「広報かけがわ」などに発信し採用された。また「しずおか学生動画アワード」に、活動をまとめた動画を応募し、大学生や高専生をおしのけ大賞を撮ることができた。生徒も関わった大人たちも、自分たちの思い付きから始まったイベントが、地域に大きく貢献することができ、またその意義を社会的に評価されたことにとてもうれしく思った。この活動は、H30 年度も継続され、市の支援をうけながら市全体のイベントとして発展している。



写真提供 鈴木聖人氏